水国だより

２０２６年9月18日発行

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
水沢国道維持出張所
〒023-0003　岩手県奥州市水沢佐倉河字車堂79
TEL：0197-24-2187　FAX：0197-24-1289

一関市(宮城県境)～花巻市(石鳥谷)までの国道４号を管理しています。

インターンシップ（就業体験）を実施しました！

令和8年9月8日(火)、水沢国道維持出張所管内の水沢東バイパス工事現場において、インターンシップ（就業体験）を実施しました。この取り組みは、学生などの次世代を担う方々に国土交通省の役割や道路インフラの整備・維持管理の重要性を理解していただくことを目的としているものです。今回は大学生3名の体験についてご紹介いたします。

当日は出張所内で工事概要等の説明を受けた後、実際に工事現場体験を行いました。施工中の函渠工（※解説1）について、図面と実物のイメージの違いを体験したり、実際に機械でICT施工（※解説2）をした後に画面がどう変わったのか確認するなど、現場施工とはどのようなものかじかに触れていただきました。

参加された学生の方々は、社会基盤を支える最前線の仕事について熱心に耳を傾け、真剣な眼差しで学ばれていました。今後の活躍が楽しみです。また、インターンシップ実施にあたりご協力をいただいた学校関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

水沢東バイパス工事現場体験

～職員から工事概要等を説明～

～施工中の函渠を見学～

～現場周辺環境の説明～

～ICT建機使用方法の説明～

～実際の画面でICT施工状態を確認～

土木現場のことば

【※解説1：函渠（かんきょ）】

新しい道路の下に設置される、箱型のコンクリート製構造物です。新しい道路と交差する既存の道路や水路の流れをとめることなく横断させるためのものです。

【※解説2：ＩＣＴ施工（せこう）】

地形の3次元データや人工衛星の情報を活用する最先端の工法です。工事を行う重機の操作をシステムが精密にサポートすることで、ミリ単位の正確さと高い安全性を実現しています。

国道4号水沢東バイパスについて

水沢東バイパスは、奥州市水沢地域の国道４号の交通混雑解消と、交通安全の確保、沿道環境の改善を図ると共に、東北縦貫自動車道や東北新幹線水沢江刺駅とのアクセス向上等を目的として、昭和６０年度より事業を進めています。国道4号水沢東バイパス(延長9.6km)は、これまで6.9ｋｍにおいて暫定2車線で開通しています。残る2.7ｋｍについても開通に向け事業を進めているところです。

※事業概要や、工事の状況はこちら
クリック